



しらやま

白山小学校だより No.26

令和2年10月26日

◇◇◇ 第1回 学校公開があります ◇◇◇



11月4日(水) 1校時～3校時(8:30～11:35)

※校内マラソン大会も行います。

10:20～11:35(業間・3校時)

(発走 5・6年→10:40 3・4年→11:00 1・2年→11:15)

※マラソン大会が5日(木)になった場合は、授業公開も順延となります。



◇◇◇ 研究授業が行われました ◇◇◇



22日(木)に、5年担任の清水畑教諭が「手品師」という資料を使って道徳の授業を行いました。大劇場に立ちたいと努力をしていた手品師が、「さびしそうにしていた男の子との約束」と「夢見ていた大劇場に立るというチャンス」との間で葛藤する話で、誠実に生きることについて考えることのできる資料です。この授業では、自分が手品師だったらどちらを選択するのかを考えることで自分の正直な気持ちに気づけるように進められました。特に自分の心を表現する方法として「心情円盤」が使われましたが、手品師の心の中の揺れ動く気持ちを子どもたち一人一人が自分事としてとらえていることが伝わってきました。手品師の頭の中で浮かんで消え、消えては浮かんでいた部分の葛藤をしっかりと感じ、迷いに迷った場面を大いに考え話し合った5年生。自分の心に正直に生きることの大切さと、誠実に生きることのすばらしさを感じ取ることができたと思います。

◇◇◇ 読み聞かせが始まりました ◇◇◇



朝の読書タイムを使った図書ボランティアのみなさんによる読み聞かせが、19日(月)にありました。新型コロナウイルス感染防止のために自粛が続いていましたが、今月より活動がスタートです。どのボランティアさんも、どんな本がいいだろうかと子どもたちの楽しそうな笑顔や真剣なまなざしを思い浮かべながら本を選んでくださいました。久しぶりの読み聞かせに子どもたちは、ボランティアさんの読み聞かせに引き込まれ、しっかりと聞き入っていました。また、英語に慣れ親しむ活動も一つの学年で行っていただきます。なお、読んでくださった書名やボランティアの方々の思い、そして担任や子どもたちの感想などを本校のホームページに載せていきますので、ぜひご覧ください。

◇◇◇ 備えあれば憂いなし ◇◇◇



23日(金)、地震の発生に伴い給食室より出火したという想定で避難訓練を行いました。本来ならば校庭へ避難するところでしたがあいにくの雨のために、この日は体育館へ避難。全員無事という確認がとれるまでとても素早く行動ができました。消防署の方からは、地震が起きたときの基本的な行動についても教えていただきました。教室にいるときには机の下にもぐり、机の脚をしっかりと押さえることや、体育館にいたら落ちてきそうなものから離れて真ん中に集まり、そこでしゃがんで頭を守ることなどです。その後、6年生による消火訓練が行われました。災害はいつ起きるか分かりません。普段から災害への備えを十分にしておきたいものです。